

## 「令和7年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート（No.2）」

### ■ 研修時期・研修先

時期：令和7年6月18日（1日）

研修先：株式会社いわて若江農園  
（盛岡市）

### ■ 研修生について

岩手県内に在住のBさん。農業関連への就職を検討しており、野菜栽培についての見学や実際の体験がしたいとのことからお申込みいただきました。

### ■ 研修先の概要

栽培面積は63a、環境制御機器を導入しトマト・ミニトマトを専業に通年栽培、通年出荷、従業員も通年雇用を行っています。

大玉トマトの収穫量は、40t/10a（県平均の約6倍）、ハウスごとの作業状況が一目でわかるように入力された情報が、画面表示され、社員が作業の進捗状況を共有できるシステムを自社で開発し、管理しています。

新規就農希望者へのアドバイスも行っています。

【FB】 <https://www.facebook.com/wakaefarm/>

### ■ 研修の内容

ミニトマトの収穫・パッキング、施設説明及び面談を実施しました。



### ■ 研修の感想

- ・ ミニトマトの収穫からパッキング作業まで一連の流れを体験できたこと、作業時間の管理を徹底して、作業の効率化に努めているところが印象的でした。
- ・ 施設説明も丁寧にしていただき、管理システムの説明や冬季の状態、防除の仕方など様々なことを教えていただきました。
- ・ 面談では、研修先の成長に至った経緯や就農に対する意見をいただき、新規就農や独立に関する疑問に対して親身に相談にのっていただき、大変貴重な体験となりました。



### ■ 今後について

- ・ 自分が岩手の農業にかかわって行くなかで、今回の経験を生かして行きたいと思います。